

10/20(土)開催「よこすか障害福祉 CAFE2018 秋」連動企画

はまかせ新聞ライターが直撃！横須賀市の障害福祉業界

人事・採用担当者インタビュー

仕事を探している人も、そうでない人も… 障害福祉業界特有の色は？

各施設の採用担当者、施設長、部署の責任者など 11 人にお話を伺いました。仕事の内容や、施設の特徴の違いが色濃く出ました。法人や事業所ごとに文化が違い、肌で感じるその雰囲気は、同じ業界でもここまで変わってくるのかと驚きました。しかし、その一方でこの業界の人々が目指すところは同じなのかもしれない。そんな感想を持ったインタビューでした。この障害福祉業界に、ますます惹かれています！

Q 海風会について教えてください。
A 海(ひろ)い風(ふう)格のある人に育ってほしいとの願いです。設立 60 年で 33 事業を運営し利用者は 230 名。3～72 歳までの年代に応じた支援サービスを 220 名の職員が行っています。初めて福祉に関わる方も丁寧に、未経験者からベテランまで、経験やノウハウを活かした現場教育、研修でバックアップしています。

Q どんな職場環境ですか？
A 職員は、個々で目標を立て、年 3 回の面談などを通じて達成度を確認しています。利用者との関わりから、新たな自分に気づき、ともに成長していく事ができる職場です。

Q 働き方について教えてください。
A 勤務時間は、個々で相談。育児や介護休暇、子育て世代にも配慮。有給休暇等も取りやすい職場環境を目指しています。

施設長 米村拓明さん
 社会福祉法人 海風会
 サポートセンター
 かいふう
 生活介護センター
 横須賀市馬堀町 2-17-33
 ☎046-835-1362
[海風会](#) [検索](#)

Q どんな施設ですか？
A ご利用者の皆さんは長く暮らしている方が多いので、その長い時間を一緒に過ごしていく中で、何でも相談できる家族のようなアットホームで信頼できる関係を築いてほしいと思っています。自分の家と思ってもらえる施設を目指しています。

Q どんな仕事ですか？
A ご利用者さんの生活支援です。生活上の足りない部分に何ができるかを考えて、希望を叶えていく仕事です。日常生活の支援のほか、旅行に行く計画と一緒に立てることもあります。

Q 職場環境について教えてください。
A 職員同士の仲がいいです！辞める人が少なく平均勤続年数は 10 年を超えていますので長く働ける職場だと思います。育休をとって復帰する人もいて、有給も昨年の取得率は 87.8%でした。仕事もプライベートも楽しい生活がご利用者の笑顔につながっていますね。

施設長 宇都宮明子さん
 社会福祉法人三育福祉会
 シャローム浦上台
 障害者支援施設
 横須賀市浦上台 1-11-1
 ☎046-841-0319
[シャローム浦上台](#) [検索](#)

Q どんな施設ですか？
A 手厚いケアを要する障害児・者の入所機能に加え、在宅の方々にも利用して頂いている、三浦半島の拠点的役割を担う施設です。

Q どんな仕事ですか？
A 利用者の作業活動やリハビリなど日中活動への支援や、生活場面での支援・介護です。児童寮の職員は、通学支援や自立に向けたお手伝いなども取り組んでいます。人と人との関わりの中から、職員の優しさを引き出してくれる仕事だと感じています。

Q さまざまな専門職の方が在籍していますが？
A 診療所の医療スタッフを始め、管理栄養士、PT、SW、心理職、強度行動専門員など多彩な専門スタッフとチームで支援を進めています。病後弱な方への最適な食事の摂り方を推進する「摂食嚥下チーム」もその一つで、その取り組みが評価され、県知事表彰を頂きました。他の職種と一緒に仕事することで、また様々な階層別の研修も充実しているので、スキルアップが図れます。

施設長 加藤芳明さん
 社会福祉法人清和会
 三浦しらとり園
 障害児入所施設
 障害者支援施設
 横須賀市長沢 4-13-1
 ☎046-848-5255
[三浦しらとり園](#) [検索](#)

Q どんな仕事ですか？
A 利用者さんへの生活支援です。福祉の知識や経験以外にも、個々の特徴を活かせる仕事です。学生時代の部活動や勉強してきたこと・子育ての経験・趣味や特技など、工夫次第であなたの武器になります。また、やる気が伝わりやすい仕事でもあります。熱意が伝わると、利用者さんのご家族の方などに「あなたに会えてよかった」など声をかけてもらう事もあります。そんな言葉を励みにまた力が湧いてきます。

Q 職場環境について教えてください。
A 年間休日が 130 日以上あり、気兼ねなく有給をとりやすい環境なので、プライベートな時間をしっかり確保できます。腰を据えて働きたい方や、家事と仕事を両立したい方にも働きやすい環境が整っています。

Q メッセージはありますか？
A 明るい雰囲気の職場です。まずは見学にいらしてください。

支援部長 梶山卓也さん
 社会福祉法人 清光会
 清光ホーム
 障害者支援施設
 横須賀市武 1-1977
 ☎046-858-1940
[清光会 横須賀](#) [検索](#)

Q 湘南アフタケア協会について教えてください。
A 創立者のモットーである「福祉の心は和の心」を大切にしています。「和」とは競わない争わないことです。競わず争わない和み(なごみ)の心をもった穏やかな施設を目指しています。職員は、まごころを持って支援とサービスに努めています。月に 1 回施設利用者がスタッフになるスマイルカフェや、地域との交流イベント「カレー食堂」なども企画・運営しています。

Q どんな仕事ですか？
A 施設利用者は基本的に身体障害者ですが、身体だけでなく知的あるいは精神にもボーダーな障害をお持ちの方もいらっしゃいます。様々な障害をお持ちの方を支援しています。障害によりご家庭での生活が困難になった方が、安心して自分らしく生活できるように努めています。利用者一人ひとりに合わせて、流れ作業ではないそれぞれに合わせた個別の支援を行います。「和」のチームワークで、職員が意見を出し合い支援の方法を考えていきます。食事のメニュー一つとっても、食べ方の違いから一人ひとりメニューが違います。

Q 職場環境について教えてください。
A 給与や休日などの待遇は充実しています。年間休日は約 125 日あり、職員は有給も積極的に消化しています。勤務時間も時間外などは、ほとんど発生しないので、メリハリのある生活を保障できます。また、平均勤続年数が長いのも特徴です。ここ 3～4 年での、自己都合による退職者はゼロです。ゆったりと長く続けられる職場環境です。

Q どんな職種がありますか？
A 生活を支援する「生活支援員」のほか、相談業務をおこなう「相談員」、健康を管理する「看護師」、食生活を管理する「管理栄養士」、リハビリを行う「理学療法士」などがいます。

Q メッセージはありますか？
A 施設を利用したい方、施設で働いてみたい方、ご連絡をお待ちしています。

神奈川後援施設
 施設長 加藤尚さん
 重慶神奈川後援施設
 施設長 柳瀬拓生さん
 社会福祉法人
 湘南アフタケア協会
 神奈川後援施設
 (定員 40 名) ショートステイ(空床利用型) 主に身体障害者で、病後や事故による後遺症や生まれつき肢体に障害のある方たちの入所施設
 重慶神奈川後援施設
 (定員 60 名) ショートステイ(空床利用型) 主に身体障害者で、病後により心臓、呼吸器、腎臓などの内臓関係に障害がある方(内部障害者)たちの入所施設
 横須賀市吉倉町 105
 ☎046-822-2824
[湘南アフタケア協会](#) [検索](#)

Q どんな仕事ですか？
A 日中活動支援で、利用者の皆さんのやりたい事を実現していく仕事です。利用者さん個人個人の個性を活かして、誰もが「自分らしく生きる」ことに熱意と意欲を持ち取り組んでいます。型がない取り組みなので、アイデアや工夫が必要です。

Q 仕事に必要なスキルはありますか？
A 介助のスキルや知識も大切ですが、心のあり方をより大切にしています。皆さんの「支援・介助をしてあげる」ではなく、「してさしあげる」という気持ちを大切にしています。知識や技術がなくても、この気持ちをもって取り組むことで、職員と利用者の皆さんが共に成長出来ていると感じています。

Q 施設の前で豆腐を販売されていましたか？
A 地域社会の一員として、自由な取り組みの中にも社会参加を意識しています。地域の皆様には、温かな声を掛けて頂いております。

施設長 小谷誠さん
 社会福祉法人知恵の光会
 フロムワン福祉園
 生活介護・就労継続支援 B 型
 横須賀市公郷町 3-69-1
 ☎046-852-4320
[フロムワン福祉園](#) [検索](#)

Q みなと舎について教えてください。
A 「どんなに障害の重い方にも地域生活を」この想いを実現するために、みなと舎では、さまざまな事業を展開してきました。開設から 20 年の現在は、重度の障害のあるメンバーさん(施設利用者)約 70 名が、みなさん個性豊かに生活しています。また、様々な職種のスタッフ(支援スタッフ・医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・事務員・運転手など)が約 200 名。新人からベテラン、新卒者から子育てママ、お孫さんがいるスタッフが職種間の垣根も越えて「チームみなと舎」で働いています。

Q みなさん服装がバラバラですが？
A みなと舎はユニホームがなく動きやすい私服で、施設内はカーペット敷なので靴下履きで仕事をしています。家庭的な雰囲気、メンバーさんがくつろげるような環境を目指しています。仕事をするうえで、職種を越えて協力する意識が高まりやすくなっています。

Q 働き方について教えてください。
A スタッフの「ライフワークバランス」をとても大切にしている法人です。スタッフは「ライフ(生活)」に合わせて「ワーク(働き方)」を選択できます。例えば、子育て中の主婦が時間や勤務日数などで仕事量を抑えて、子どもが大きくなり手がからなくなったら仕事量を増やすなど、人生設計に合わせて仕事をしています。

Q さまざまな事業展開について教えてください。
A 事業としては、通所・入所・短期入所・相談支援・居宅介護・放課後デイ・グループホームなどがあります。メンバーさんのニーズに応えながら多様なサービスを展開してきました。様々な事業がありますので、スタッフにとっては、働き方が選択しやすくなっています。

Q メッセージはありますか？
A 福祉の仕事が未経験の方でも家事・育児の経験が活かせる現場や、2 人体制の夜勤(グループホーム)、生活に合わせた働き方などがあります。見学会を毎月開催していますので、まずは実際に目で見て肌で感じて下さい。

ヘルパーゆゆう管理者
 中田光子さん
 支援主任・法人採用係
 松浦明美さん
 社会福祉法人みなと舎
 ゆゆう・ライフゆゆう
 生活介護事業
 医療型障害児入所施設・療養介護事業
 共同生活介護
 居宅介護事業・移動支援事業
 相談支援事業
 短期入所事業・日中一時支援事業
 放課後等デイサービス
 みなと舎は重症心身障害児者の方々に、ご自分らしい人生を送っていただくための、様々なお手伝いをしていきます。とても明るくて笑顔いっぱい施設です！
 本部：横須賀市声名 2-8-17
 ☎046-855-3911
[みなと舎](#) [検索](#)

Q どんな仕事ですか？
A 仕事を中心とした日中活動の支援です。利用者さんの持つ力を引き出すために、いろいろな工夫が必要な仕事です。利用者さんの作業工程の一つの一つの、教え方・やり方・モチベーションのあげ方など試行錯誤しながら、「出来ない」から「出来る」を増やしていきます。

Q 利用者さんにどんな変化がありますか？
A 「導線の皮むき」作業では、最初は何もできなかった利用者さんが、作業を一つ一つクリアしていき、今では作業前の準備から積極的に手伝ってくれます。

Q どんな施設ですか？
A 利用者さんは、お世話をされる対象ではなく、一緒に仕事をしていく仲間・同僚です。施設全体でこの意識があります。また、職員同士も、チームワークがよく、それぞれの得意を活かして、苦手なところをカバーし合いながら支援にあたっています。

主任支援職員 庄司恵美子さん
 社会福祉法人
 横須賀たんぽぽの郷
 わたげ
 生活介護事業所
 横須賀市西浦賀 3-13-21
 ☎046-844-0038
[横須賀たんぽぽの郷](#) [検索](#)

よこすか障害福祉 CAFE2018 秋

神奈川県立保健福祉大学 11:00～15:30
 管理図書館棟 2 階大会議室ほか ※詳細は表紙をご覧ください。※入退場自由

- 6 組がステージ発表
- 事業所紹介ビデオの上映
- 11 事業所の求人ブース
- 無料のCafe コーナー
- 障害者施設(東北&熊本)製品の物品販売など



共生社会の実現に賛同し協賛・協力されている企業の皆様をご紹介します
 障害児(者)福祉が地域と一緒に向上していくことを目的に開催している「よこすか障害福祉 CAFE」。今回で 8 回目となる同イベントには、多くの企業・団体が協賛・協力している。横須賀市の障害福祉業界は、一般企業にも支えられながら成長を続けている。

【よこすか障害福祉 Cafe2018 秋 協賛・協力企業】※順不同、敬称略
 株式会社横浜 DeNA ベイスターズ・株式会社横浜スタジアム/久保田自動車工業株式会社/ナーシングケア社会保険労務士事務所/株式会社ジャストオートリーシング/社会福祉法人湘南福祉協会 総合病院 湘南病院/有限会社山仙商店/日洋物産株式会社/横須賀北ロータリークラブ/株式会社イワサワ/堀建設株式会社/かながわ信用金庫栗田支店/株式会社 J T B 横須賀支店/ (株)川根園/辰若葬儀社/バストフードサービス株式会社/(株)ジェイ保険サービス/株式会社鶴若防災/有限会社湘南義肢研究所